

20074

当院におけるコメディカル中心のカテ前カンファレンスの有用性について

¹三木市立三木市民病院

世良 彩華¹、谷口 慎二¹、平田 敏幸¹

【目的】日々の検査を行う中で各スタッフ間の情報の共有は必須となっている。情報の共有およびスタッフ教育を目的にコメディカルが中心となって当日の朝にカテ前カンファレンスを行うようになった。より良いカンファレンスが行えるよう有用性、改善点を検討した。【方法】アンケートを医師、カテ室スタッフに行いカンファレンスを行う事でスタッフの意識がどのように変わったかを調べた。【結果】カンファレンスが役に立つと言う意見が医師、コメディカルともに大半であった。全体で行うカンファレンスより理解が深まり、充実したカンファレンスを行うことができているとの結果であった。【結論】アンケート結果を踏まえ、業務に反映できるより充実したカンファレンスを継続していくことが今後の課題である。